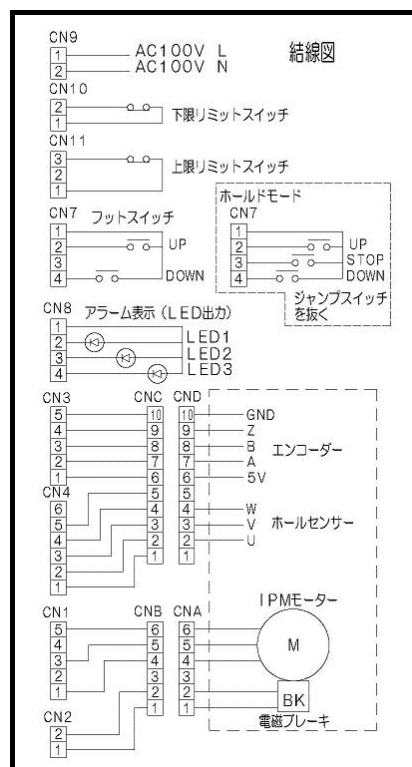
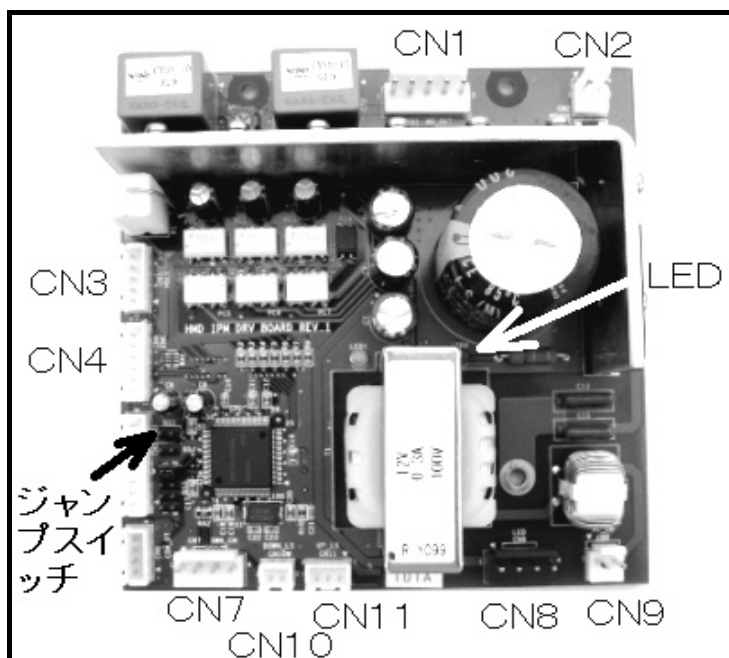


## 8 仕様

L, C = ロードセンター

| 型式              | 許容荷重<br>(kg) | テーブル寸法<br>W × L (mm) | 上昇時間<br>(秒) | 最大使用頻度<br>回 / 時 | 自重<br>(kg) |
|-----------------|--------------|----------------------|-------------|-----------------|------------|
| BEN-ACP100-12TL | 100          | 500 × 600            | 25          | 15              | 64         |
| BEN-ACP100-12TH | 100          | 500 × 600            | 25          | 15              | 64         |
| BEN-ACP200-12TL | 200          | 600 × 600            | 25          | 10              | 100        |
| BEN-ACP200-12TH | 200          | 600 × 600            | 25          | 10              | 100        |



## 品質保証書

お買い上げ日より1年以内もしくは可動回数4万回以内に正常な状態で使用して故障し、弊社がその欠陥を認めた場合には無償修理致します。

お 買 い 上 げ 年 月 日                      年                      月                      日

型 番      B E N - A C P

|       |       |  |
|-------|-------|--|
| お 客 様 | ご 住 所 |  |
|       | お 名 前 |  |

様

|       |       |  |
|-------|-------|--|
| 販 売 店 | 住 所   |  |
|       | 店 名   |  |
|       | T E L |  |

印

### < 無料修理規定 >

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。  
なお、離島及び遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご贈答品等で、お買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、本書に記載されている本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び損傷。
  - (ロ) 組立・取り付け不備による故障、及び損傷。
  - (ハ) お買い上げ後の場所移動、落下等による故障、及び損傷。
  - (ニ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障及び損傷。
  - (ホ) 本書の提示がない場合。
- 日本国以外で使用された場合、すべてに責任を負えません。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、お買い上げ販売店または本書に記載の本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: [techno.center@trusco.co.jp](mailto:techno.center@trusco.co.jp)

お客様相談室  0120-509-849

# 取扱説明書

## COZO LIFTER

コゾウリフター (ACタイプ)

- BEN-ACP100
- BEN-ACP200

この度は、コゾウリフターをお買い上げ頂きましてありがとうございました。

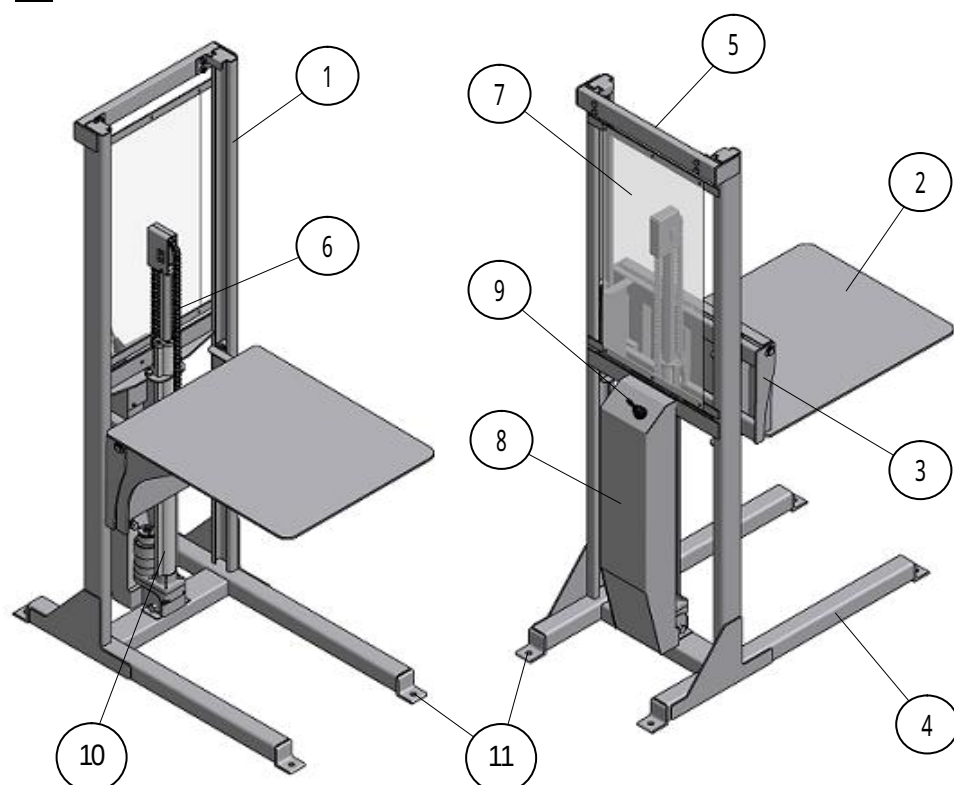
本機を安全に、能率よくご使用頂くために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。



注意

- 取扱説明書は大切に保管し、よく活用してください。
- 取扱説明書は最終ユーザーに必ずお渡しください。
- 取扱説明書や警告ラベルを破損・紛失した場合には、ただちに購入店に注文してください。
- 取扱説明書で使用方法に不明な点や疑問点がある場合は、購入店にお問い合わせください。

### 1 各部の名称



マスト  
テーブル  
昇降棒  
脚  
クロスビーム  
ローラーチェーン  
フロントパネル  
モーターカバー  
レバースイッチ  
シリンダー  
アンカーベース  
( 穴径φ14 )

## 2 据付

- 屋内に据え付けてください。（塵埃の少ない、水、蒸気のかからない場所）
- 周囲温度 0 ~ 4 0
- 周囲湿度 8 5 % 以下
- 高度 1 0 0 0 m 以下



### 危険

- 運搬、設置、配管、配線、保守、点検、は専門知識と技能を持った人が実施してください。感電、けが、火災、装置破損のおそれがあります。
- 爆発性雰囲気中では使用しないでください。
- 設置時などに、クレーンや手などでテーブルを持ち上げないでください。

## 3 安全上の注意事項

- リフターを運搬される場合は、テーブルを下限まで降ろし、クロスビームを吊り上げるか、フォークリフトでマスト脚部をすくい、**水平に運搬**して下さい。倒さないで下さい。
- **傾斜地**では使用しないで下さい。転倒事故のおそれがあります。
- 基板のポリウムを触らないで下さい。
- **改造**してのご使用はおやめ下さい。やむを得ず、改造される場合はご相談下さい。
- **許容荷重**以上は載せないで下さい。許容荷重はロードセンターに依って決まります。
- 許容荷重内でも、出来るだけテーブルの根元側に荷重がかかるように積載して下さい。
- 積荷はテーブル面からはみ出し、片荷、又は**集中荷重**にならないよう均等に積み荷し、ご使用下さい。
- テーブルの下に立ち入らない、乗らない。
- リフターの可動、昇降部分は危険です。絶対に**手足を入れない**で下さい。メンテナンス時には、挟まれないよう二重三重の安全対策を施して下さい。
- **屋内専用**です。屋外では使用しないで下さい。
- 暴発の可能性がある場所では使用しないで下さい。
- 本機は防水仕様ではありません。**水気**のある場所で使用しないで下さい。
- ピットにリフトを入れる場合には、湧き水や雨水が流れ込み**感電**のおそれがあります。排水設備・点検用のスペースを確保して下さい。
- 長期間使用しない時や、メンテナンス時には必ず**電源**を切ってください。
- **子供**には触らせないで下さい。
- 溶接作業を行う場合には基板等の電気部品を全て外して下さい。その際、必ず電源線から外して下さい。
- 保守、点検は専門知識と技術を持った人が実地して下さい。
- 昇降版を上げたままの状態でもーターを外さないで下さい。油圧リフターと違い、外した瞬間に落下し、人身事故のおそれがあります。
- 異常を感じたら直ちにお買い求めの販売店にご連絡ください。



### 警告



傾斜地での  
使用禁止



テーブルの下  
立入禁止



こども禁止



ローラーチェーン  
に触ると危険



テーブルに乗るな



水気厳禁

### 注 意

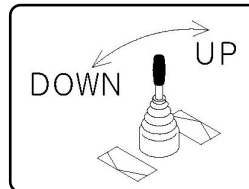
許容荷重はロードセンターに依って決まります。本体に貼ってある荷重曲線図をご参照下さい。

## 4 保守・点検時の下降防止対策

- テーブルをクレーン等で吊り上げないで下さい。破損の原因となります。
- モーターカバー内の基板には、電源を切っても完全に放電（制御基板のLEDが消灯）するまで触らないで下さい。感電のおそれがあります。
- 下降防止対策をせずにモーターを外さないで下さい。油圧リフターと違いますのでテーブルは即落下します。

## 5 操作方法

1. 電源コードを電源（単相，AC100V，5A以上）に接続して下さい。
2. レバースイッチを“UP”の方向へ倒すと上昇し、放すと停止します。
3. レバースイッチを“DOWN”の方向へ倒すと下降し、放すと停止します。
4. 上限・下限に達したらリミットスイッチの働きで自動的に停止します。アラーム表示灯電源投入後2回目からの動作は、リミットスイッチの手前で減速、停止します。



注意

- 規定の最大使用頻度を超えないよう十分余裕をもってご使用ください。
- 昇降スタート時、停止時に電磁ブレーキの開閉音（カッ）がしますが異常ではありません。
- 上限・下限に達しましたら速やかにスイッチを放して下さい。アラームの原因になります。
- 上昇端・下降端のリミットスイッチは出荷時に限界値で設定してあります。調整する場合は限界値を超えないように注意して下さい。限界値を超えますと、破損の原因になります。

### ● 過電流検知

上限・下限共に過電流を検知すると昇降を停止します。反対側にレバースイッチを入れると解除されますが、必ず過電流となった原因を確認し、対策を行ってからご使用下さい。  
過電流をたびたび発生させますと、基板等の焼損につながります。

## 6 その他の機能

### ● ホールドモード（3点押釦式）

お客様で改造する時には、次のページにある電機回路図を参考にして下さい。  
ストップの入力を追加し、基盤のジャンプスイッチを抜いて下さい。



注意

上限・下限のリミットスイッチが正しく作動しているか、ご確認下さい。  
リミットスイッチがズレていると破損します。

### ● シーケンサ入力

お客様で改造する時には、次のページにある電機回路図を参考にして下さい。  
必ずドライ接点で入力して下さい。

## 7 保守点検

点検は必ず無負荷の状態にし、内部を点検する時は前記の下降防止安全対策を施してから行って下さい。日常点検により万一異常が発見された場合、直ちに運転を停止し原因を調査の上、対策処理を行って下さい。

| 日常点検                                                                                                                                                                                                                                 | 定期点検（稼働時から1ヶ月，3ヶ月及び1年毎）                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> リフトの昇降動作に異常はないか。</li><li><input type="checkbox"/> 周囲に障害物はないか。</li><li><input type="checkbox"/> 本体外観上に異常はないか。</li><li><input type="checkbox"/> 異常音や異常発熱はないか。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 各接続部のボルト，ナット等の破損や緩みはないか。</li><li><input type="checkbox"/> 可動部に異常摩擦はないか。</li><li><input type="checkbox"/> 溶接部の亀裂や破損はないか。</li><li><input type="checkbox"/> 電気配線等に亀裂や破損はないか。</li><li><input type="checkbox"/> ローラーチェーンにグリースを塗布して下さい。</li></ul> |

ドライシリンドラーのギア部とボールねじ部には長寿命グリースを封入していますので、補給なしで長時間安心してご使用頂けますが、1年を目安にオーバーホールを実地して頂くか、ドライシリンドラーを新品に取り替えて下さい。